

今、目の前のことに

夏休み前半は東京オリンピックでの日本の選手の活躍に一喜一憂し、多くの感動をもらいました。また、本校でも吹奏楽部の県吹奏楽コンクール金賞をはじめとして、県大会や県総体での活躍、そして関東大会、全国大会での活躍が大変顕著でした。感染症と闘いながらの大会参加で、いろいろ大変だったと思いますが、本当によく頑張っていました。勉強に部活動にと、この夏は、みなさんにとってきっと有意義な夏になったことでしょう。



しかし、残念なことに新型コロナウイルス感染症の猛威は勢いを増し、県内でも感染者が100人を越える日があり、8月20日（金）からは、まん延防止等重点措置が適用されました。さらに8月24日（火）午前中、長崎知事から小中高校等に対して、全国的に学校での活動を通じた感染拡大が問題となっているとして、9月12日（日）まで分散登校やオンライン授業等を導入し、感染防止に努めるようにと要請がありました。また部活動については活動時間を1時間半程度にするなど必要最小限の活動にとどめることや運動会や修学旅行など行事等は可能な限り延期することを求めるとの内容でした。そこで、市教委とも相談し、8月30日（月）から各学級の半数が登校し授業を行い、残りの生徒は家庭学習を行う、また翌日には生徒が交替して残りの半数が授業を行うという分散登校を30日（月）から実施します。また、学園祭（緑水祭）については、取組期間が分散登校にあたり、事前の取組が難しい事から、昨年度と同様に11月に延期させていただきます。また、9月3日（金）に予定していました3年生の保護者対象の修学旅行説明会も紙上提案、9月6日（月）のPTAのあいさつ運動も今回は中止させていただきます。今後、変更等ある場合は、メールまたはHPや文書にて連絡させていただきます。すべては、全校生徒やその家族、本校の教育活動を守るための措置として、ご理解とご協力をお願い致します。保護者の皆様方におかれましては、これまで以上に、家庭内の感染防止に努めていただければ、重ねてお願い致します。2学期の始業式（オンライン）で全校生徒に伝えたことを下に載せておきます。

今学期のスタートは、メールやHPでも連絡しましたが、知事の要請を受け、8月30日（月）から9月10日（金）まで分散登校となります。また、1学期から取組をはじめた緑水祭も11月に延期をします。分散登校は、みなさんがこれまで経験したことがないような取組なので、みなさんのなかには不安に思っている人もいたことと思います。「楽しみにしていた緑水祭はどうなるのかな」「この先、勉強は大丈夫なのかな」「将来に、この1年が影響するんじゃないだろうか」などなど・・・。

でも悩んでも過去は変わらないし、未来のことは誰にもわからないので、くよくよ考え続けると気持ちも落ち込んでしまいそうです。それでは、未来をつくるにはどうしたらいいのでしょうか。1学期の終業式で『日日是好日』という話をさせていただきましたが、それにも共通することですが、未来をつくるには、「今という瞬間を大切に精一杯生きる」ことが大切なのではないのでしょうか。「学校生活は点ではなくて線」だと私は思います。その線は実は今という瞬間の点がつながって線になっているのです。「今やるべきことに全力を尽くす」「今を大切に今でできることにすべての力を注ぐ」、このように今を大切に生きないと未来に花は咲きません。私たちの「今」はこれまでの「過去」の積み重ねであり、私たちの「未来」は「今」の一瞬、一瞬の積み重ねの先にあるものだからです。過去は過ぎてしまった時間ですから、今変更することはできません。でも、未来が今の積み重ねの上にあるとすれば、今を一生懸命生きること、今やることに全力を尽くすことで、未来は変えられることとなります。だからこそ未来をつくるには今が大切なのです。

学校生活も同じです。「あのとき感染症が流行らなければ・・・」「この先どうしたらいいのかな・・・」と考えるようになるかもしれません。心配事はいろいろ出てくるかもしれませんが、今、目の前にあることを一生懸命にやっていくことで、きっと自分らしく生き生きと過ごすことができるようになると思います。

私は、全校生徒のみなさんには『自分の未来は自分しかつくりたくない』ことを忘れないでほしいと思っています。様々な制約があったり、分散登校になったり、緑水祭が延期されたりなど、いつもと違うことも「今年はそうすることが必要なんだ」と受け入れて、2学期にがんばろうと思っていること、目標としていることに集中し、これからの学校生活を精一杯頑張りたいと思います。そうすることが、みなさんの未来をつくることに繋がっていくと思います。『自分の未来は自分しかつくりたくない』、このことを忘れずに、感染対策にこれまで以上にしっかりと取り組みながら、これからも頑張っていきたいと思います。

<県総体の結果>

部活動名	男女	結果 試合1	結果 試合2	試合3	試合4
バスケットボール	女子	玉幡 31-52 勝沼 負け			
ソフトテニス	男子	1回戦 玉幡 2-1 泉 2回戦 玉幡 0-2 石和 県ベスト16			
新体操部	女子	松土こころ 第3位 関東大会出場			
水泳部	男女	松浦陸翔 200m平泳ぎ 6位 松浦陸翔 100m平泳ぎ 8位 松沼真由 200m平泳ぎ 2位 松沼真由 100m平泳ぎ 4位			
野球部	男子	玉幡 0000220 4 浅川 0000000 0	城南 0000300 3 玉幡 0000030 3 (8回タイブレーク 城南6-3玉幡)		
硬式テニス	男女	団体戦 男子vs 富竹中 2対3	団体戦 女子vs 山梨英和中 1対4	飯窪煌 2回戦敗退 田島沙帆 2回戦敗退 坂本凜乃 県ベスト8 田中さくら、土屋七海 1回戦敗退 田中玲妃、若杉美咲 1回戦敗退	
陸上部	男女	清水るい 1年女子走幅跳 2位 高荷三雲 共通男子四種競技 3位 宮沢龍之介 2年男子砲丸投 3位	清水遥菜 共通女子四種競技 4位 中村夢吹 2年女子100mH 4位 武田蒼大 共通男子四種競技 6位 名取遥香 共通女子100mH 6位 中村夢吹 2年女子走幅跳 6位 武田蒼大 共通男子棒高跳 7位 串田義基 2年男子3000m 7位 清水るい 1年女子100m 7位 大沼優希 共通男子棒高跳 8位	清水遥菜 共通女子100mH 準決勝進出 市川結愛 共通女子100m 準決勝進出 三浦壮真 2年男子110mH 準決勝進出	井上結心 共通女子走幅跳 出場 共通女子砲丸投 出場 名取遥香 共通女子走幅跳 出場 相澤さくら 共通女子200m 出場 雨宮清香 2年女子走幅跳 出場 戸澤詩季野 1年男子走幅跳 出場 滝沢陽菜音 1年女子走幅跳 出場
バドミントン部	女子	個人戦 女子シングルス 1回戦 花輪葉々美2-0甲府西中に勝 2回戦 0-2諏沢中に負 1回戦 深澤空2-0大和中に勝 2回戦 0-2勝沼中に負	個人戦 女子ダブルス 成川彩夏・一之瀬結愛ペア 1回戦0-2甲府北東中に負 樋口琉南・長田一花ペア 1回戦0-2甲府北中に負	団体戦 1回戦2-0 道志中に勝 2回戦0-2 勝沼中に負	
空手部	女子	個人形 準優勝 岡村桜愛 全国大会出場			

<関東大会・全国大会の結果>

部活動名	男女	大会名	結果 試合1
なぎなた		JOCジュニアオリンピックカップ 第29回全国中学生なぎなた大会	演技競技 (中山・細田) 1回戦敗退 団体戦 (中山・白濱・深澤) 1回戦敗退 個人戦男子 相原 2回戦敗退 星 1回戦敗退 個人戦女子 細田 1回戦敗退
新体操		第52回関東中学校新体操大会	松土こころ 総合27位、クラブ26位、リボン29位
水泳部	男女	第45回関東中学校水泳競技大会	依田咲夢 男子100m自由形 1:05.65 (59位) 大沼優希 男子100m自由形 1:03.60 (58位) 松沼真由 女子200m平泳ぎ 2:57.53 (49位) " 女子100m平泳ぎ 1:22.29 (56位)
陸上部	男女	第49回関東中学校陸上競技大会	清水るい 1年女子走幅跳 14位 高荷三雲 共通男子四種競技 24位